



【機能リスト】

機 能	Autura INK	IFS	
		プリンタープロ	マニファクチャラー
基礎データの作成 (着色材データベース)	近日対応	—	○
透明インク	○	○	○
不透明インク	○	○	○
粘度計算 (フレキシ、グラビア)	○	○	○
ベーシックマテリアル	○	○	○
膜厚キャリブレーション	○	○	○
バラシシング・ディスペンサーシステム	○	オプション	○
配合計算	○	○	○
配合修正	○	○	○
Lab入力による調色	○	○	○
CxFによる調色	○		
DMS (Data Measurements Service) サポート	○		
手動配合入力	○	○	○
パレット調色	○	○	○
レシピ検索	○		
レシピ検索&配合補正	○		
パッチ調色	—	—	○
着色材グルーピング	○	○	○
インクフィルム膜厚の変更	○	○	○
粘度キャリブレーション	○	○	○
画面表示のカスタマイズ	○		
ローカルデータベース		○	○
集中管理データベース LANでの共有	○	オプション (MySQLが必要)	オプション (MySQLが必要)
マルチサイトアクセス	○		
MIS/ERPインテグレーション	—	○	○
配合の読み込み/書き出し	○	○	○
基礎データの読み込み/書き出し	書き出しは Autura独自フォーマットのみ	○	○
支持体の読み込み/書き出し	○	○	○
ベーシックマテリアルの読み込み/書き出し	—	○	○
ColorNet	—	○	○
CxF読み込み/書き出し	○	○	○
ユーザー定義のレポートレイアウト	○	○	○
3D色域表示	—	—	○
オンラインヘルプ	—	○	○
ユニット管理	—	○	○
ユーザー&グループ管理	○	○	○
バックアップ機能	定期的なデータの内部バックアップ作成および、ディザスタリカバリの復旧機能を備えたクラウド管理	○	○
標準装備カラーライブラリ PANTONE Extended Gamut Coated M0, M1, M3 PANTONE Pastel & Neons Coated M0,M1, M3 PANTONE Pastel & Neons Uncoated M0, M1, M3 PANTONE Solid Coated M0, M1, M3 PANTONE Solid Coated-V4 M2 PANTONE Solid Uncoated M0, M1,M3	○	○	○
PantoneLIVE アクセス	オプション	オプション	オプション

■お求め、ご相談は

- 【接続可能な装置】
- eXact Device Bridge* を介して装置の測定値をAuturaへ取り込みます。
- eXact 2全機種
 - eXact スタンダード
 - eXact アドバンス
 - Ci64UV, Ci64, Ci62
 - Ci7800, Ci7600, Ci7500シリーズ

* X-Rite Device BridgeはWindows 10/11環境が必要になります。他の環境でご利用の場合は、一度X-Rite Device Bridgeでクラウドにアップしたターゲット色を利用することになります、



X-Rite Device Bridge画面

- 【ライセンスについて】
- 年間サブスク
 - 利用可能なアカウントのライセンス数が必要
 - My X-Riteアカウントでログイン
- 【対応言語】
- 日本語、英語、簡体中国語、韓国語、イタリア語
ギリシャ語、ドイツ語、トルコ語、スペイン語
フランス語、ポーランド語、ポルトガル語
- 【システム要件】
- ディスク容量：5GB 以上の空き容量
 - メモリ：2GB以上
 - CPU：3.2Ghz で動作する第 12 世代 Intel Core i5以上
 - ディスプレイ解像度：1920x1080以上
 - ブラウザー：Safari 14.1、Chrome 96、Edge 97、Firefox 96、Chrome (Android 100)、Safari (iOS 12.2) 以上
 - OS：X-Rite Device BridgeのみWindows10/11 以降



ブラウザ上で動作するため、様々な環境でご利用いただけます。
* 測色データのクラウド転送はWindows環境のみで可能



エックスライト社
〒135-0064 東京都江東区青海2-5-10 テレコムセンター 西棟6F
TEL 03 - 6374- 8734
<https://www.xrite.com/ja-jp>

最先端マルチフラックエンジン搭載
クラウドベースのインク調色ソフトウェア

オーチュラ インク



未経験者でも簡単調色

製品概要

Autura INKは、ブラウザ上でアプリケーションを実行するクラウドベースの調色システムです。年間サブスクリプションで手ごろな初期費用でスタート可能です。基礎データ作成*から調色計算、修正計算のフル機能が利用可能なインク調色ソフトウェア。世界で最も使用されている実績の高精度なマルチフラックスエンジンを搭載した使いやすい調色計算ソフトウェアです。

*基礎データ作成機能は近日追加予定

年間
サブスク
ソフト



マルチサイトでデータ共有

ネットワークがあればどこからでも利用可能

マルチサイトで基礎データ、調色結果、ターゲット色、サンプル色を共有して利用可能
工場間やクライアントとサプライヤー間の特色コミュニケーションを円滑にサポートします。

【調色モード】

- ・ 調色計算
- ・ 修正計算

【基礎データ選択】

<対応インク>

オフセット
グラビア
フレキシ
スクリーン

【基準色指定】

<ターゲット色選択>
リストから選択

新規
削除
編集
書き出し
レポート

<新規>
測定
PantoneLIVE
DMS
ファイル
手動
合成

X-Rite Device Bridgeで測定



【さまざまな調色機能】

- ・ レシピ検索、レシピ計算、検索&計算
- ・ 過去の配合を検索して、最初から補正配合
- ・ 用紙（基材）色ごとに適応した調色計算
- ・ 粘度キャリブレーションで調色計算時に粘度指定可能
- ・ 隠蔽力指定した調色計算
- ・ 基材のインク吸収力を補正するラフネス調整
- ・ 残肉インクを色材登録可能
- ・ ススメ順位をカスタム化可能
- ・ 着色剤の選択指定、個別に使用量（%）制限
- ・ 使用レシピのコスト計算（着色剤にコスト設定の場合）
- ・ レシピのマニュアル編集
- ・ 着色剤の着色力調整
- ・ 膜厚のマニュアル調整
- ・ 各種配合機対応

【クイック修正】

オリジナルレシピの不明なインクも測色するだけで、修正計算モードでクイック修正。追加インクの投入に必要なインクへ変換します。



【オリジナルレシピの修正配合】

トライアル測定



レシピ編集・保存



【修正配合タイプ】

- ・ 基本配合
- ・ 加算配合

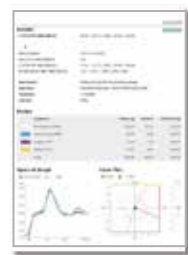
修正後レシピ表示



修正計算モード

レシピとその配合色を測定したトライアル測定をもとにオリジナルレシピに対して修正計算を実施します。加算モードをしようすれば、現在のインクに追加する着色剤量をガイドします。

【レポート機能】



既成レポートのほかに
カスタムレポートを作成可能
MS WORDやOpenOfficeでカ
スタム編集可能



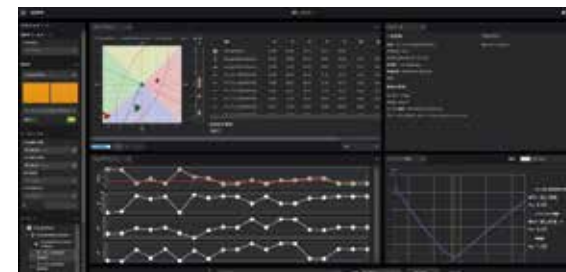
【QCモード】

- ・ 品質管理
- ・ 簡易比較

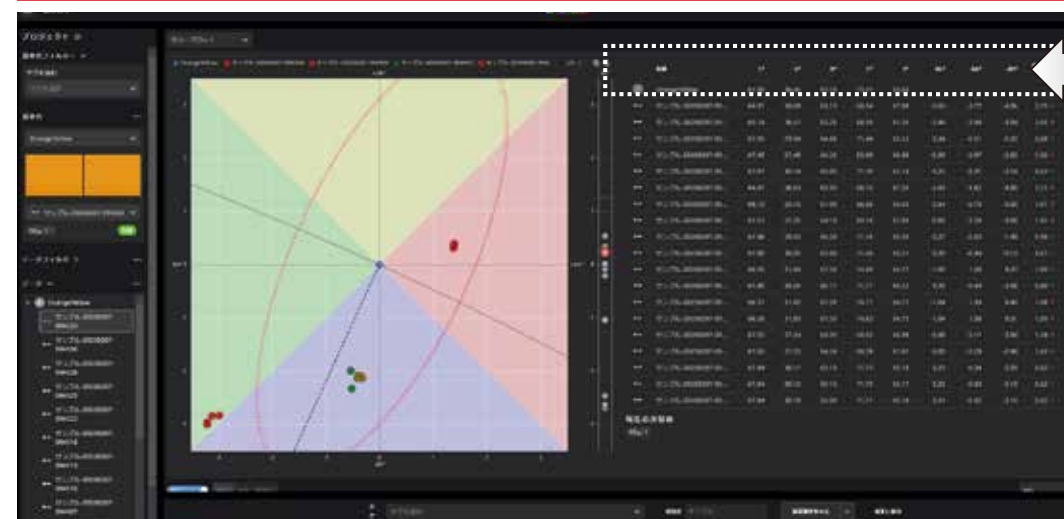
【表示画面タイプ】

- ・ カラースワッチ
- ・ カラーデータ
- ・ カラープロット
- ・ ベストマッチ
- ・ レシピ候補リスト
- ・ レシピ表示
- ・ 分光グラフ
- ・ 分光データ
- ・ トレンドチャート
- ・ ΔE vs 膜厚

表示画面の並びやサイズ
をカスタム化



品質管理モード



【データタイプ】

- ・ L*
- ・ a*
- ・ b*
- ・ C*
- ・ h°
- ・ ΔL*
- ・ Δa*
- ・ Δb*
- ・ ΔC*ΔH*
- ・ ΔE2000
- ・ ΔE76
- ・ ΔE94
- ・ ΔEcmc
- ・ メタメリズム
- ・ 着色力
- ・ 隠ぺい力
- ・ 作成日

（カラープロット画面）

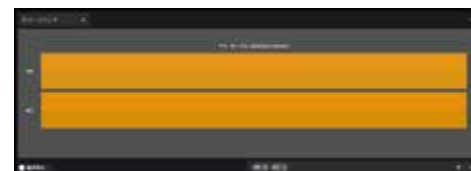
【品質管理：その他の表示画面】

（トレンド画面）



トレンドグラフで特色生産の変動をトラッキング可能。フィルタ機能と併せて使用することで工場やラインごとの変動も簡単に追跡することができます。

（カラースワッチ画面）

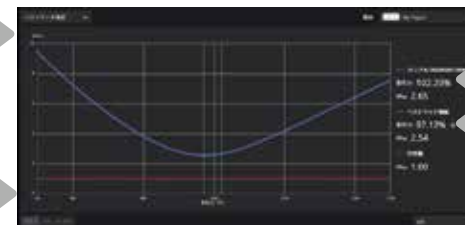


ビジュアルカラーを表示します。
M0/M1/M2/M3のデータで表示した
り、サンプル間やレシピ間の違いを
目視でチェックできます。

（ベストマッチ画面）

縦軸：色差
(ΔE76/ΔE00)

横軸：着色力
(もしくは濃度)



現在のインク状態
着色力と色差 (ΔE)
調整後のインク状態
着色力と色差 (ΔE)

ベストマッチは、着色力（膜厚：濃度）調整でターゲット色に調整できるか、配合レシピを変更しなければターゲット色に調整できないかを判断するための情報を提供します。

（メタデータ画面）



サンプル色やレシピの基本
情報やタグ情報を表示しま
す。レシピデータにはID/備
考などの情報を表示するよ
うにできます。